



あ い さ つ

第31回 島根県スポーツ・レクリエーション祭
会 長 島根県知事 丸 山 達 也

東京2020オリンピック・パラリンピック大会を1年後に控え、スポーツに対する関心が国内外で高まり、障がいのある人もない人も共に参画できる環境整備が期待されています。今年度で31回を迎える島根県スポーツ・レクリエーション祭は、子どもからお年寄りまで、体を動かすことの楽しさや、参加者同士の交流の輪を広げることによって、県民の皆様の生活に継続してスポーツや運動を取り入れていただくことを目的に開催しております。

今年度は、県内11市町の37会場において22種目を実施する予定で、誰もが気軽に参加できるよう、体験型の活動を計画しています。また、好評を博している「しまねレクリエーションフェスティバル」は、引き続き県東部と西部の2会場で開催することにしております。

県内各地で開催されるこの祭典を通じ、さわやかな汗を流してスポーツやレクリエーションに親しむ皆様や、応援し、また、支える皆様との触れ合いの輪が大きく広がり、日頃の健康づくりや運動に取り組むきっかけとなることを期待しています。

結びに、本祭典の開催にご尽力いただきました関係の皆様には深く敬意を表しますとともに、今大会が参加者の皆様にとって実り多いものとなりますようご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。